

## 1 今回の整理にあたって

- 現行の総合計画が今年度に終了するため、本市の新たな都市づくりの総合的な方針を示すものとして(仮称)岐阜市未来ビジョンを検討しています。
- 平成28年度から伺ってきました市民の皆様のご意見などから、本市の未来の方向を整理しましたので、ご覧いただき、ご意見ください。



## 2 (仮称)岐阜市未来ビジョンとは

- 10~15年先の未来都市像と5年間の政策等の推進をイメージしています。

未来都市像  
岐阜市の未来の姿、  
経営理念、  
都市づくりの  
方向性を定めます。

未来都市像  
(10~15年先)

推進方針  
5年内に推進する  
政策等を定めます。

推進方針  
(5年間)

## 3 現行の総合計画(H25~29)の振り返り

### 現行の総合計画の概要

- 目指すべき将来都市像を実現するための政策大綱(各政策や施策事業の基本的な枠組み)をまとめ、10年後の方針となる「岐阜市の近未来図」を展望し、各政策や施策事業を推進しています。
- 「岐阜市の近未来図」における10年先の市民の姿を測る指標(めざそう値)や、その実現に向けた5年間の成果を測る指標を設定し、政策の成果を測定しています。

<将来都市像> <政策大綱>

- 安心して暮らせる都市 → 心安らかに暮らそう計画
- 便利で快適な都市 → さわやか環境をつくろう計画
- 活力のある都市 → まちをにぎやかにしよう計画
- 人生を楽しむ都市 → 人生を楽しもう計画
- 行政を効率化しよう計画

### 「岐阜市の近未来図」の指標(めざそう値)

基準値を上回る指標の割合: 約78% (7指標/9指標)  
⇒ 全体的には、岐阜市の近未来図に近づいています。

### 「岐阜市の近未来図」の実現に向けた成果指標

<基準値を上回る指標の割合>	
心安らかに暮らそう計画	→ 約81% (13指標/16指標)
さわやか環境をつくろう計画	→ 約93% (13指標/14指標)
まちをにぎやかにしよう計画	→ 約67% (8指標/12指標)
人生を楽しもう計画	→ 約71% (15指標/21指標)
行政を効率化しよう計画	→ 約70% (7指標/10指標)

総括

現行の総合計画に基づく政策は一定程度進んでいますが、活力のあふれる都市づくりに向けた政策の推進は課題です。

## 策定に向けたこれまでの取組

### 4

#### (1) 市民意識調査

- 一般市民5,100人、外国人市民500人  
転出者400人(無作為抽出)、  
中学生130人を対象にアンケート調査  
(H28/11/22~12/5)

#### (2) 市民会議

- あらかじめ分野別テーマを設定し  
ワークショップ形式による意見交換  
(参加者44名) (H29/1/29, 2/5)

#### (3) 市民ワークショップ

- ワークショップ形式による  
意見交換(参加者191名)  
(H29/2/6~2/22 於:市内9ヶ所)

#### (4) 各種団体等のご意見

- 学生、子育て世代、障がい者団体、  
外国人団体などからのご意見  
(H29.4~7月)

#### (5) 岐阜市の将来に関する意見募集

- 将来を考える上で重要なと  
考えられる6つのキーワードへ  
意見募集(9/15~10/13)

### 5

#### 有識者会議

- 各分野の第一線で活躍の方々による  
地方都市のあるべき姿への示唆  
第1回: 8/9 (ひとづくり)  
第2回: 8/22 (活力づくり)  
第3回: 10/2 (まちづくり)

### 6

#### 世の中の大きな流れ

- 世界情勢、国内情勢、本市の状況を把握

## 4 これまで聴いてきた市民の皆様のご意見(おおよそ10年後の岐阜市の未来について)

### (1) 平成28年度市民意識調査

- 岐阜市の将来像について、「福祉・保健・医療サービスの充実」が突出して50%を超え、次いで、「防犯・防災対策の充実」、「恵まれた就労機会」、「優れた子育て環境」、「充実した交通環境」の回答率が高くなりました。
- 「福祉・保健・医療」「防犯・防災」「交通」「生きがい」「生活環境」については、5年前の調査から回答率が上昇しました。

### (2) 市民会議:

- 教育、子育て、健康の充実などとともに、働く場づくりや中心市街地の活性化、地域の助け合いについて意見が多く出されました。
- (教育) 十分な教育を受けられるまち  
(健康) 心も体も元気に生き生きのまち  
(中心市街地活性化) シャッター通りではないにぎわいのあるまち  
(地域の助け合い) 地域の人の顔が見える地域のつながりのあるまち など

### (3) 市民ワークショップ

- 多世代交流、生きがい、歴史・文化、活力、防犯、交通、地域の助け合い、生活環境についての充実・活用など意見が出されました。
- (多世代交流) 若い世代と高齢者が交流できる岐阜市  
(歴史・文化) 歴史・文化が誇れるまち  
(防犯) 地域、地域に合った安全・安心な町づくり  
(地域の助け合い) 絆とつながりを大切にする岐阜  
(生きがい) 誰もがいきいきしているまち  
(活力) 若い人がチャレンジしやすい環境づくり  
(交通) どちらへも行きやすく使いやすい公共交通のあるまち  
(生活環境) 自然を活かした生活環境を充実したまち など

### (4) 各種団体等のご意見

- 子育てと仕事の両立、防災・防犯などの安全安心のまちづくり、にぎわいの創出、伝統文化への誇り、障がい者福祉などの意見が出されました。
- (学生の意見) 子どもを産み育てやすいまち、企業が進出し経済が活性化したまち  
(子育て世代の意見) 子育てや仕事の両立がしやすいまち、災害や犯罪の少ない安全なまち、岐阜駅前がにぎやかなまち  
(外国人団体の意見) 多文化理解が進んでいて、地元の伝統や文化に誇りをもてるまち  
(障がい者団体の意見) 障がい者に対する理解が深まったまち  
など

### (5) 岐阜市の将来に関する意見募集

- 6つのキーワードの中でも、「教育・子育て・生きがい」、「福祉・医療・健康」について7割近い回答率でした。
- 「教育、子育てが充実し、生きがいと充実を感じるまち」回答率67.3%、「福祉や医療が充実し、健康に暮せるまち」回答率66.5%  
「自然や公園など快適な生活のあるまち」回答率46.5%、「多様な産業が活性化した活力あるまち」回答率37.0%  
「防災や地域の安全に互いに助け合えるまち」回答率34.3%、「多くの人々が活きるまち」回答率32.3% (複数回答)

## 5 有識者の考え方

- 地方都市の未来像において、行政が持つべき視点として、変化の激しい時代を生き抜く教育、時代の先を見た観光振興、人口減少に対応した都市構造などの示唆を受けました。

(ひとづくり)  
AI時代の創造性を有するひとづくり  
子育て世代を支える温かい社会づくり  
高齢者が元気を維持し、閉じこもらない社会づくり

(活力づくり)  
体験(ユーザー・エクスペリエンス)を重視した観光振興  
人手不足を解消する高齢者の活用  
技術革新を活用した生産性の向上

(まちづくり)  
人としてのゆとりや絆を意識した地方の都市づくり  
人口減少を見据えたコンパクトなまちづくり  
都市の住民が認める都市の価値がまちづくりの方向

## 6 世の中の大きな流れ

- 日本全体や岐阜市において人口減少や高齢化は、産業や社会(地域)に加えて技術革新に影響を及ぼすことが想定されます。

(世界情勢)	(国内情勢)	(岐阜市)
世界人口: 73億人(2015年) →97億人(2050年)	国内人口 1.3億人(2015年) →1億人(2053年)	総人口 40.7万人(2015年) →36.2万人(2035年)
世界経済: 3%前後成長(ASEAN5%前後) IoT※ ビッグデータ、AI等第4次産業革命 ※モノのインターネット	日本経済: 1%前後成長 リニア中央新幹線開通で時間短縮	20代男女の転出超過が他世代に比べると多い 長良川温泉の外国人比率増加

## 未来都市像検討に向けた基本的方向の整理

これまでの策定経緯から、現時点で大まかに6つのまとまりが見えてきました。詳細は次のページの7をご覧ください。

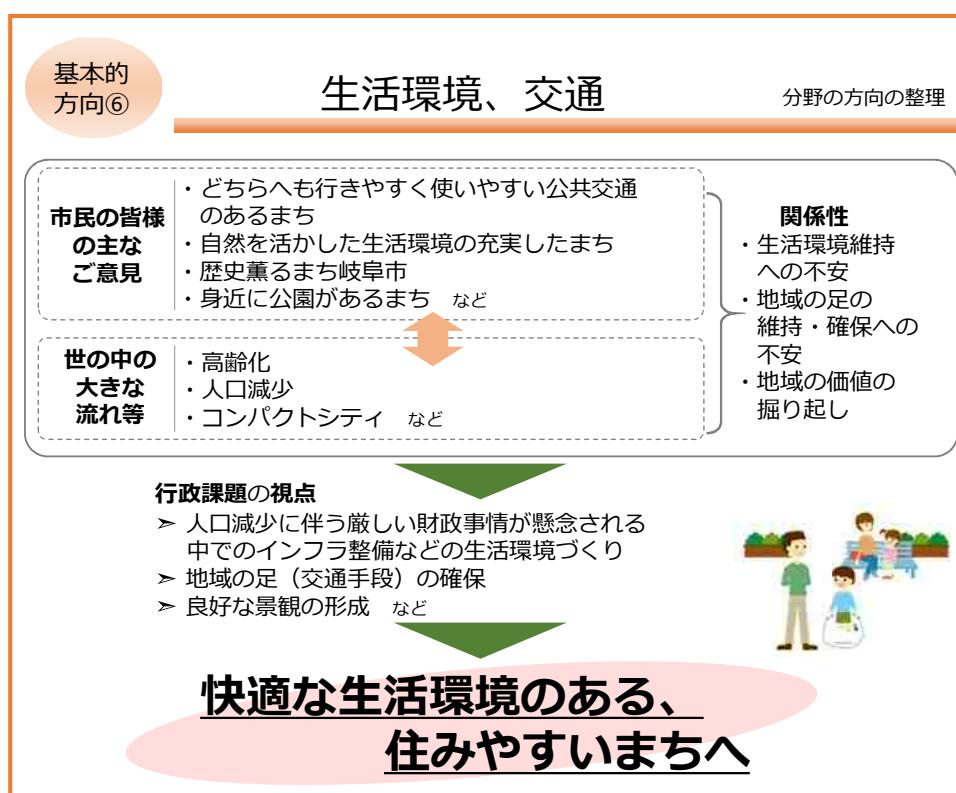
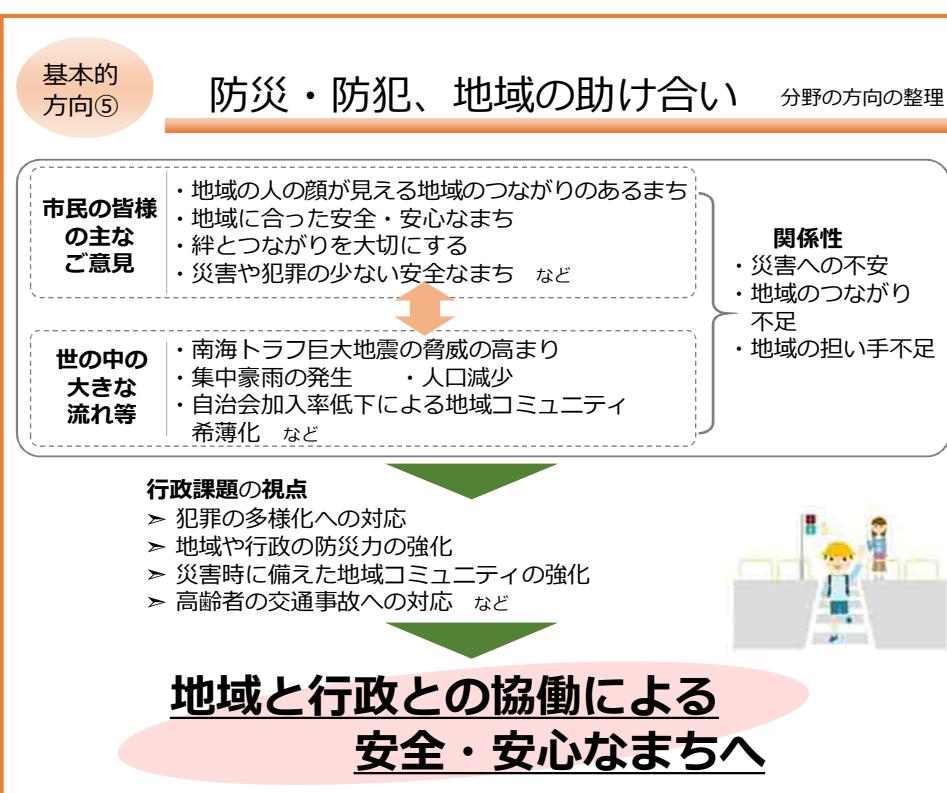
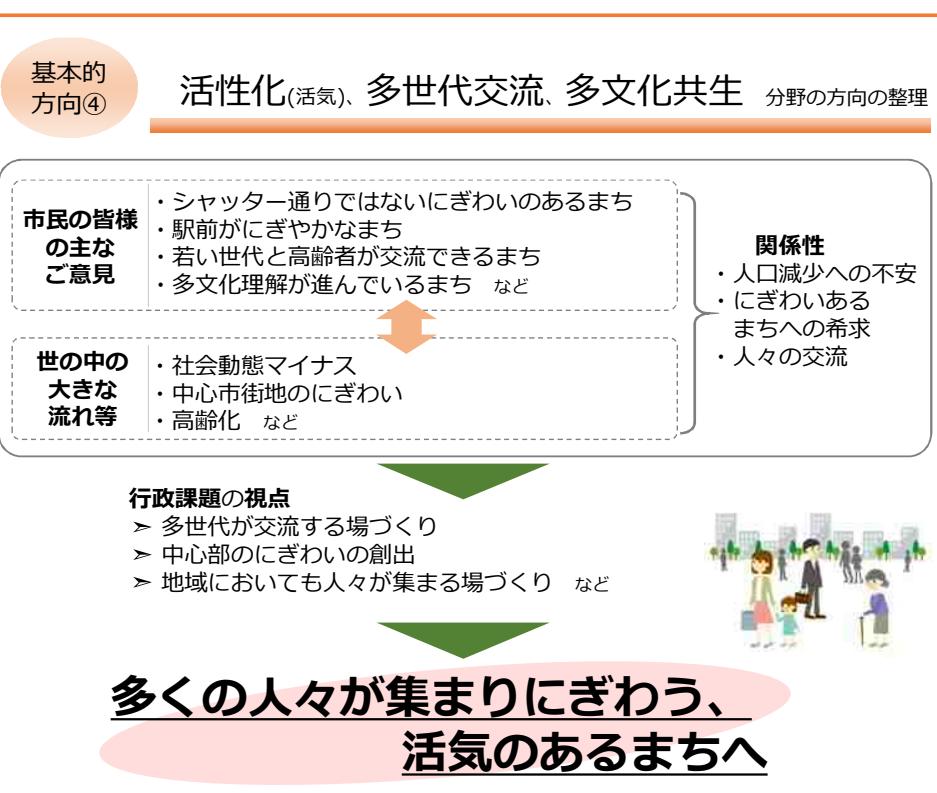
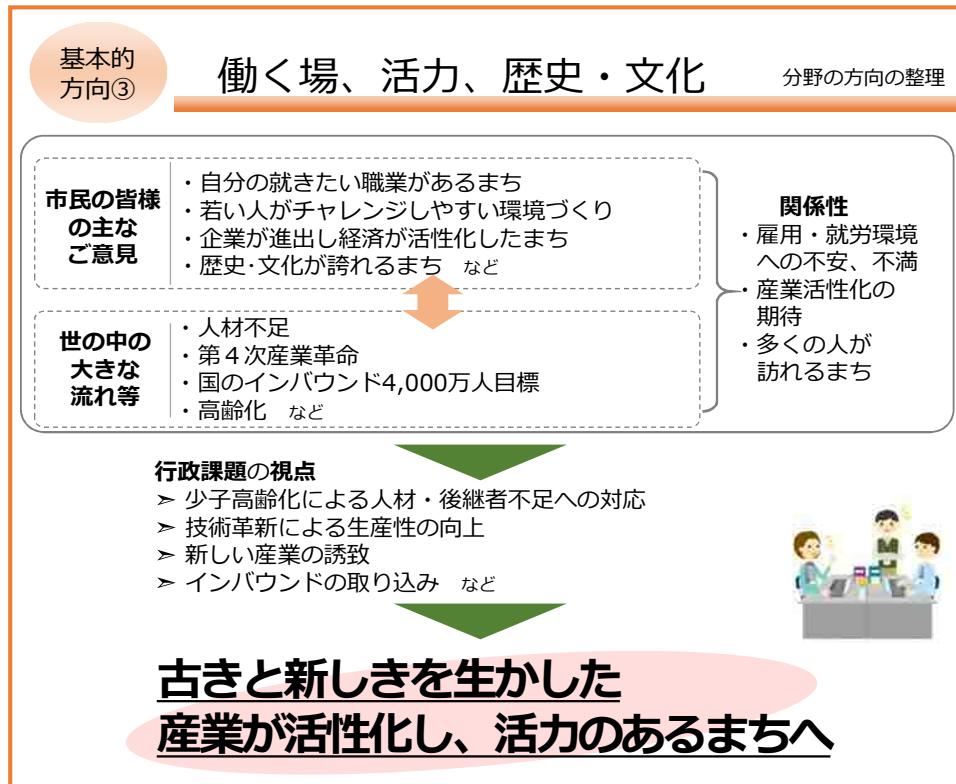
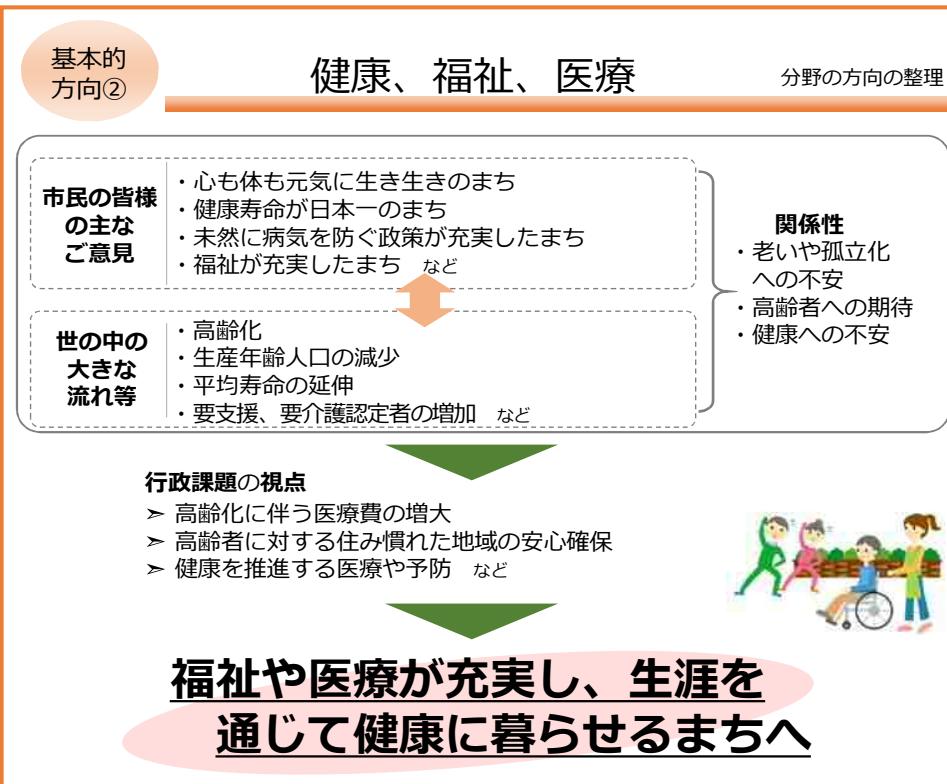
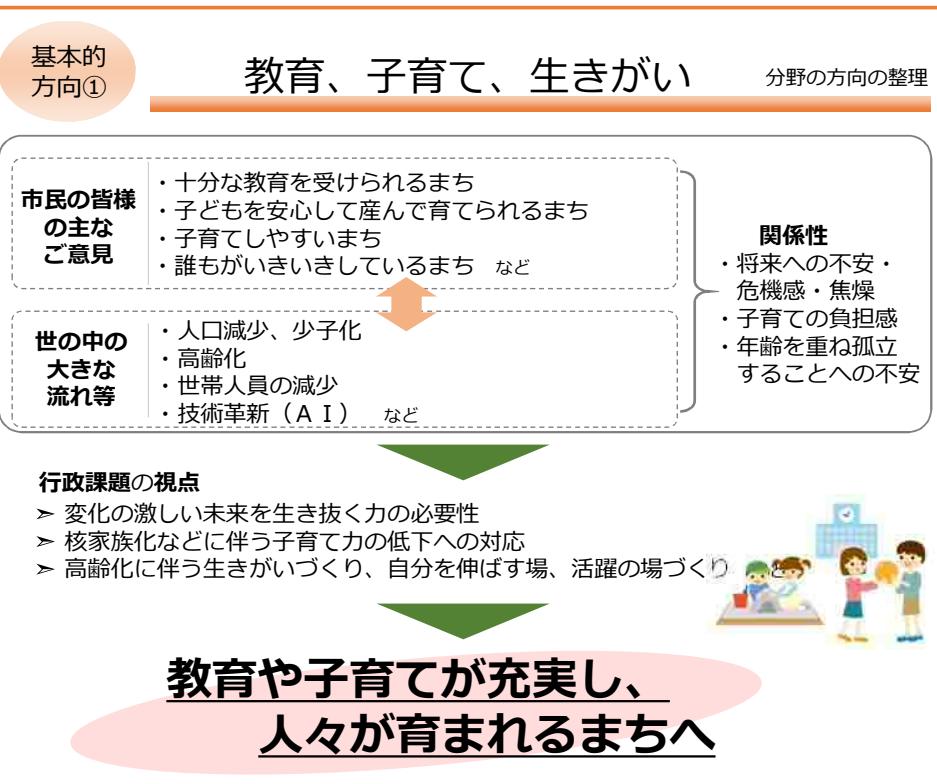


## 7 未来都市像検討に向けた基本的方向の整理

前ページでお示しました、これまでの策定経緯から、岐阜市の未来（将来）に向けた大まかな**6つの分野のまとめ**が見えてきました。



この**分野のまとめごとに**、主な**市民の声と世の中の大きな流れ**などから、**関係性**を整理し、**行政の課題**となる視点を考えたところです。そして、これらから浮かび上がる**未来都市像の基本的方向**を**6つの分野**で次のように整理しました。



皆さんからのご意見を募集しています。

(仮称)岐阜市未来ビジョンに係るパブリックコメントを実施しています。

期間：平成29年11月10日～12月11日

岐阜市企画部 総合政策課 TEL: 058-214-2019